



水あそびって
たのしいね
富谷幼稚園

2p ... 子育て支援関連事業に
5,955万円追加

4p ... 副町長に大庭豪樹氏

7p~... 町政を問う
一般質問

20p~... よりよい町づくりのために
委員会報告

23p ... 「追跡」あの質問どうなった？
公営墓地の整備を

とみ や だより 議会

No.170

2015年(平成27年)
8月1日発行

発行責任者/富谷町議会議長 編集/議会広報調査特別委員会
〒981-3392 宮城県黒川郡富谷町富谷字坂松田30番地 Tel.022-358-0622

ホームページ

富谷町議会

検索



2つの 調査特別委員会を 設置

富谷町明石台東地区開
発に伴う「宅地開発負担
金」の減免に関する調査
特別委員会を設置しまし
た。

目的…富谷町明石台東地
区開発に伴う「宅地開
発負担金」の減免に関
する調査

調査項目…
①富谷町明石台東地区開
発に伴い富谷町開発指

富谷町明石台東地区開発に伴う 「宅地開発負担金」の減免に関する 調査特別委員会

富谷町明石台東地区開
発に伴う「宅地開発負担
金」の減免に関する調査
特別委員会を設置しまし
た。

目的…富谷町明石台東地
区開発に伴う「宅地開
発負担金」の減免に関
する調査

調査項目…
①富谷町明石台東地区開
発に伴い富谷町開発指

東日本大震災に係る災
害見舞金等の取扱いに関
する調査特別委員会を設
置しました。

目的…東日本大震災に係
る災害見舞金の取扱い
に関する調査

調査項目…
①富谷町福祉部提出資料
並びに富谷町企画部提
出資料について
②富谷町災害対策本部通
帳内訳について

東日本大震災に係る 災害見舞金等の取扱いに関する 調査特別委員会

東日本大震災に係る災
害見舞金等の取扱いに関
する調査特別委員会を設
置しました。

目的…東日本大震災に係
る災害見舞金の取扱い
に関する調査

調査項目…
①富谷町福祉部提出資料
並びに富谷町企画部提
出資料について
②富谷町災害対策本部通
帳内訳について

答 当分の間プレハブで
対応しますが、将来的に
は敷地内に児童館をつく
る計画です。

問 児童館建設に伴う補
助の内容は。

答 児童館及び児童クラ
ブの補助金は、一施設当
たり20000万から25
00万円くらいかと予想
しています。

問 総合運動公園スポー
ツ交流館の4月、5月の
利用状況等は。

答 4月、5月の自由来
館者は2448人で、会
議室については、4回の

利用で70人です。テニス
以外で、野球やほかの競
技の方も利用しています。
問 施設管理人の業務内
容と賃金は。

答 業務はテニスコート
関係の貸し出し等と施設
の維持管理などです。時
給は1時間930円です。
問 管理人は常駐だと年
約200万円近い維持管
理費となりますが、土・
日、夜間の管理は。

答 シルバー人材セン
ターに委託しています。
問 東向陽台公民館の子
育てサロンのパーテー

ションの使用方法是。
答 児童クラブが移転し
た跡を子育てサロンとし
て開放しています。広い
間取りを個別に仕切るた
めのものです。

問 職員の地域手当は29
年度までに3%アップと
していますが、27年度1
%アップで約1000万
円、あとの2%分はいつ
上るのですか。

答 28年度なのか29年度
なのか、国からまだ示さ
れていません。

●●● 主なつかいみち ●●●

- 臨時福祉給付金支給事業 3,782万円
- 子育て世帯臨時特例給付金支給事業 3,645万円
- 放課後児童クラブ運営事業 2,310万円
- 町立小学校運営・維持管理事業 940万円
- 町道二・三ノ関線外5路線舗装修繕事業 656万円

副町長に 大庭 豪樹 氏

全員賛成で選任に同意

空席になっていた富谷町副町長に、宮城県から期限付きの割愛採用により大庭豪樹氏を選任することが若生町長から提案され、無記名投票の結果、賛成全員で同意することに決定しました。任期は、6月15日から29年3月末までです。



おおば ひでき
大庭 豪樹 (50歳)

(経歴概要)

平成元年早稲田大学法学部卒業後宮城県に入庁、宮城県商工労働部商政課、大河原地方県事務所、総務部人事課兼東京事務所、企画部地域振興課、総務部秘書課、土木部都市計画課、農林水産部食産業振興課、震災復興・企画部などを歴任

※割愛採用とは…人事交流で、国や県、他の地方公共団体の職員を市町村の特別職(職員)として採用すること

志戸田会館 建築はじまる



〔平成27年度(仮称)志戸田会館新築工事請負契約〕
一般競争入札
契約相手方
株式会社くく建設
契約金額
5168万円(税込)
落札率
90・44%
延べ床面積
199・57㎡
工期
平成27年11月30日まで

この工事請負の入札には5社が参加しました。
新会館は、既存の東側に建築し、その後、町内会で旧会館を解体します。西側に新たな駐車場を整備し、車椅子対応1台分を含む計4台分を確保します。

問 解体について町内会と費用等の話し合いは。
答 町内会負担ということでは解を得ています。

問 地域住民の負担を軽減することも必要では。
答 町内会所有の会館は、公平性の面からも負担をお願いしています。戸数が少ない地区の負担については今後、検討していく必要があるのではないかと考えます。

問 浄化槽の設置は。
答 浄化槽の設置費用は、工事費に含まれます。

森栄議員に 再々度 辞職勧告

泥酔状態で医師等に暴言を吐くなどの不祥事案を起こしたとして、昨年12月2日の平成26年第4回富谷町議会定例会と今年3月4日の平成27年第1回富谷町議会定例会の2回にわたり、森栄議員に対する辞職勧告を全会

一致で決議した。二度にわたったの議員辞職勧告決議が全会一致で決議されたにもかかわらず、自らが置かれている状況を自覚しているとは思えない行為に及んでいる。森栄議員は辞職勧告の受け入れを拒んでいるば

かりか、その後も、町民からの苦情が続いている状況にあり、このような道義に抗う状況を議会として到底容認できるものではなく、このまま放置しておくわけにはいかない。

たとえ辞職勧告は法的拘束力がないとはいえ、議員全員的一致した意志であるとともに、機関としての議会の意思でもあり、そのことを森栄議員が重く受けとめることを求め、町議会議員の職を辞することを三度強く勧告した。

専決処分の承認

税条例の一部改正

地方税法施行令の一部を改正する政令が施行されたことにより、富谷町税条例の一部改正を専決処分したことについて、原案のとおり承認しました。改正の主な内容については、下記のとおりです。

- 1 マイナンバー制度導入による、源泉徴収義務のある団体への法人番号記載です。
- 2 寄附金税額控除に係るふるさと納税の拡充及び手続の簡素化等の措置で、住民税が控除されます。
- 3 軽自動車税は、グリーン化特例措置が講じられ、環境に配慮しています。
- 4 固定資産税は、土地に係る負担調整措置です。
- 5 たばこ税、旧3級品の特例の廃止です。

改定の中心点の1つにマイナンバー制への対応があります。市町村が持つ税や住民票、医療給付情報、日本年金機構や共済組合が持つ情報などが「ネットワーク化」され、それぞれの機関ごとに管理されている同一人の個人情報相互に活用されることになります。日本年金機構の情報流出が社会問題になっている今、マイナンバー制度は運用開始以前にすでに信頼を失っているといえます。同制度の実施を前提とした税条例改定は住民の理解を得られないと考え、反対します。

反対 永野 久子

マイナンバー制は信頼失っている

討論

地方税法の改正に伴うもので妥当

賛成 佐藤 克彦

本改正は、平成27年3月31日、地方税法等の一部を改正する法律が公布されたことに伴い、専決処分による富谷町税条例の改正を行ったものです。改正のポイントは、マイナンバー制度導入するための利用等に関する法律、寄附金税額控除に係る拡充及び手続の簡素化等の措置、軽自動車税については、グリーン化特例措置、固定資産税については、平成27年度評価替え初年度にあたり、土地に係る負担調整措置などを平成29年度まで継続するもので、妥当な改正であり、賛成します。

専決処分の承認

国保税条例の一部改正

国保税の限度額の引き上げを専決処分したもので、これにより最高限度額は85万円にもなります。町国保は税率改定で順位は下がったとはいえ、負担感は厳しく、限度額の引き上げは行うべきではありませんでした。調整交付金の減額という制裁的な措置を国が行うことがあってはならないと考えます。国保の基金は13億円あります。今回引き上げられた世帯が実質引き下げられるよう、国保税率の引き下げをすべきということを述べ、反対します。

反対 佐藤 聖子

国保の基金13億円で引き下げを

討論

税負担能力に応じた改正

賛成 出川 博一

地方税法施行令の一部を改正する政令が施行されたことにより、国保税の課税限度額の引き上げと、低所得者にかかる5割・2割軽減対象世帯が拡大する改正内容です。高齢化の進展等により、医療給付費が増加する中で、税負担能力に応じた改正です。国保税の限度額引き上げにより81万円を85万円とするものです。さらに、5割軽減世帯及び、2割軽減世帯の所得判定の改正により、軽減対象者の拡大を図り、国保税を軽減する内容で、低所得者に配慮した改正です。改正された条例は、平成27年4月1日施行です。

今回の改正は、平成27年3月31日地方税法等の一部を改正する法律が、公布されたことに伴うものです。国保税の課税限度額の拡大と、低所得者にかかる5割、2割軽減対象世帯の拡大を改正内容とするものです。高齢化の進展等により、医療給付費が増加する中で、税負担能力に応じた改正です。さらに、5割軽減世帯及び、2割軽減世帯の所得判定引き上げにより、軽減対象者の拡大を図り、国保税を軽減する改正です。税負担の低所得者に配慮した改正です。

第2回定例会(6/4～6/10) 議案採決結果一覧

議案	賛成	反対	議決結果	森	齊	高	小	菅	出	長	三	浅	安	小	細	佐	山	磯	渡	佐	永	相	浅	提案者
				秀	藤	橋	泉	原	川	谷	浦	野	住	川	谷	藤	路	前	邊	藤	野	澤	野	
				栄	行	正	光	福	博	美	邦	直	稔	昌	禮	克	清	武	俊	聖	久	榮	雄	
富谷町監査委員条例の一部改正について	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
富谷町職員定数条例の一部改正について	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
富谷町総合運動公園条例の一部改正について	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
平成27年度富谷町一般会計補正予算(第2号)	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
平成27年度富谷町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
平成27年度富谷町下水道特別会計補正予算(第1号)	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
平成27年度富谷町介護保険特別会計補正予算(第1号)	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
平成27年度富谷町水道事業会計補正予算(第1号)	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
平成27年度(仮称)志戸田会館新築工事請負契約の締結について	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
専決処分の承認を求めることについて(富谷町国民健康保険条例の一部を改正する条例)	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
専決処分の承認を求めることについて(富谷町税条例等の一部を改正する条例)	17	2	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	—
専決処分の承認を求めることについて(富谷町国民健康保険税条例等の一部を改正する条例)	17	2	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	—
専決処分の承認を求めることについて(平成26年度富谷町一般会計補正予算(第8号))	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
専決処分の承認を求めることについて(平成26年度富谷町国民健康保険特別会計補正予算(第5号))	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
専決処分の承認を求めることについて(平成26年度富谷町介護保険特別会計補正予算(第5号))	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
専決処分の承認を求めることについて(平成26年度富谷町後期高齢者医療特別会計補正予算(第4号))	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	19	0	原案可決	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
副町長の選任につき同意を求めることについて	19	0	原案可決	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
富谷町議会会議規則の一部改正について	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
富谷町議会傍聴規則の一部改正について	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
東日本大震災に係る災害見舞金等の取り扱いに関する調査特別委員会の設置に関する決議	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
富谷町明石台東地区開発に伴う「宅地開発負担金」の減免に関する調査特別委員会の設置に関する決議	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
森議員に対する議員辞職勧告決議	18	0	原案可決	除	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

○賛成 ×反対

※議長(浅野幹雄)は採決に加わりません。

※除斥とは…議員には公正な立場で審議にあたるべきで、一身上に関する事件の場合はその審議に加わらない。

一般質問

町政を問う

17人が一般質問

各議員が行った一般質問の概要を、8ページから19ページまで発言順に掲載しています。詳しくは、インターネット録画をご覧ください。

出川 博一 議員	8p
消防体制及び救急体制の強化はいかに	
森 栄 議員	9p
公営墓地に対する今後の対応は	
菅原 福治 議員	8~9p
市制への将来ビジョンを問う 文化会館・図書館等建設時期を明確に もう待てない町営パークゴルフ場の整備	
山路 清一 議員	10p
開発負担金 2 億9000万円減免の理由は 庁舎の充実を問う 富谷町入札制度の見直しを	
浅野 直子 議員	11p
住みなれた場所で暮らせる社会を 交通安全対策と交通費補助の拡充を 次世代型図書館文化施設建設は	
長谷川る美 議員	10~11p
富ヶ丘地区の道路及び側溝の整備加速を 保育所入所を希望する保護者ニーズには 庁舎敷地内に設置された銘板と植樹の経緯は	
小川 昌義 議員	12p
地域防災計画と町内会館に A E D 設置を マイナンバープライバシー保護は 小中学校へタブレットの配置を	
磯前 武 議員	13p
町民バスの委託発注はプロポーザル方式では	
渡邊 俊一 議員	12~13p
均衡のとれたまちづくりについて問う	
三浦 邦夫 議員	14p
明石台小学校の登校に関する諸問題を問う パークゴルフ場を早期に整備するべきでは 市制移行（仮称）富谷市民マラソンを実施せよ	
佐藤 聖子 議員	15p
防犯灯の L E D 化リース方式も検討しては 待機児童ゼロは要望多い公的保育所で	
小泉 光 議員	14~15p
情報提供協定締結で安心な町を パークゴルフ場建設の進捗は	
永野 久子 議員	16p
福祉タクシー・交通費支援を仙台市なみに 給付型奨学金の導入を急げ	
細谷 禮二 議員	17p
宮沢根白石線の明石台～松陵間の早期着工を	
安住 稔幸 議員	16~17p
市制移行懇談会の土日の開催を 子育て世帯の経済的負担軽減を 富谷町の消防力強化で設置場所を提示しては	
齊藤 秀行 議員	18p
富谷町のリスクマネジメントを問う	
高橋 正俊 議員	19p
成田公民館駐車場出入口の増設を 仮ナンバー業務を早急に取り扱っては	



出川 博一
議員

消防体制及び救急体制の強化はいかに

答 理事会への要請を強め

計画等の実現に努力

平成26年2月、黒川地域行政事務組合（以下、黒行という）から、消防力整備計画（案）が示されました。黒川郡内の南部地区の著しい人口増加を踏まえ、人口規模に応じた消防力の充実・強化が求められており、現在の1消防署3出張所による常備消防体制を見直し、消防の住民サービスを一層充実させることを目的としたものです。

問 現在までの協議・検討状況は。
答 黒行理事会において協議していますが、消防

署を成田に新設するということは全く決まっています。

問 26年9月の定例会で、

「平成31年度富谷消防署を成田に新設、本件は黒行の理事会で承認された。」との前町長の答弁に対して、同僚議員が同年12月の質疑で、発言の訂正を求めました。

答 町民の方にその誤解

が生じているのは、事実だというふうにも認識しています。

問 成田公民館第2駐車場が消防署となるとのう

わさが流れたが、適地か。

答 住宅地内での消防署では、緊急車両が出入りをする関係もありますので、場所についても消防力強化の議論とあわせて、富谷町としてある程度推薦できる場所を早急に検討していきたい。

問 早期に富谷消防署と、救急隊2隊配置を要請したいと思

答 黒川郡内の各町村長さんとの信頼関係を大切にしながら、消防力強化、生命にかかわる救急車問題は、先行して対応していただきたいという要請もいたしました。早急にその計画等を確定し、実現に向けて努力をしてまいります。



▲ 黒川消防富谷出張所



菅原 福治
議員

市制への将来ビジョンを問う

答 地方創生・総合計画と

合わせて早急に着手

市制移行は来年10月と決まりましたが、現在の状況をお聞かせ下さい。

問 県条例の要件との相違点がありますか。
答 基本ルールとして必要であり制度研究します。

文化会館・図書館等建設時期を明確に

答 2年以内に取組み

財源は補助・起債・民活で

単なる仙台のベッドタウン化は避け、どんな市制を創るのか質問します。

問 ライトレール構想と敬老パスの開始は。
答 協議検討中です。

問 富山市に視察に行き多くの知見を得ました。
答 富山市に視察に行き多くの知見を得ました。町が関係者の話を聞き叩き台を示すべきでは。

問 宮城交通と課題をまとめ、
答 4年以内の造成着手



森 栄
議員



**問 公営墓地に対する
今後の対応は**

**答 4年以内の造成着手を
目指します**

仙台市に隣接する本町 民が多く、平均年齢40歳は、全国から転入する住

と多くの若者が住む町で

すが、年々、高齢化も進んでおり、

転入された

高齢者の中

には、本町を終の棲家にする高齢

者もおられます。また、

団地に居住する平均年

齢40歳の多

くの住民も、25年後や30

年後の居住を想定して、

長期住宅ローン契約を組

み、最終的に本町を終の棲家にする住民もおられ

多くの住民から公営墓地を要望する声が多く、多数寄

せられていますので、公営墓地について質問いた

します。

問 総合計画における公営墓地の位置づけは。

答 墓地需要と既存墓地の供給量を把握し、長期

的な視点で、墓地整備の検討を行います。公営墓

地は、1つの宗教宗派にとらわれず、他宗派の方

を受け入れる墓地と考え、適正規模の開発を行いました。

問 公営墓地の事例研究や資料収集は。

答 現在、作業に着手したばかりです。

問 今後の公営墓地に対する取り組みは。

答 4年以内の造成着手

を目指します。

問 住民の墓地の需要と供給の今後の見込みは。

答 基本計画を策定の際に住民アンケートを実施して予測するので、現在、

予測はしていません。

問 今後、アンケート調査だけでなく公聴会を早

急に実施すべきでないか。

答 そういったことも念頭に入れていきます。

問 一般墓所と個別の集合墓地を確保した墓園整備を計画すべきでないか。

答 今後、集合墓地も含めて検討します。

問 アンケートの内容に、埋葬地を購入できない低所得者なども入れていた

だきたいが、対応は。

答 ぜひ、参考にします。

問 公営墓地は、町有林を検討すべきでは。

答 1つの候補地として考えます。

を目指し、関係者との話し合いの場を設けます。

問 富谷消防署の整備は。

答 常備消防として必要です。

問 成田郵便局の誘致は。

答 国交省等関係機関に

答 開局に向け、関係機関へ働きかけます。

問 高速道富谷フルジャ

ンクシオン化は。

答 強く働き掛けています。

**問 もう待てない
町営パークゴルフ場の整備**

**答 公約通り2年以内
やはり36ホールで**

やはり36ホールで

問 パークゴルフ場整備

の時期・規模は。

答 2年以内

内を目標と

し、36ホー

ル、5万m

です。

問 財源に

ついては。

答 造成費、

施設整備費

等で7〜9

億円が必要

とみていま

す。厳しい

ですが、補

助金、起債、





▲ 明石台東地区



山路 清一
議員

問 開発負担金2億9000万円
減免の理由は

答 明石台東開発負担金について
調査報告します

問 明石台東開発負担金 による金額と、2億9000万円不足しています

答 が、町長は理由をお分りですか。

問 分かりませぬ。私も疑問に感じます。

答 なぜ、このようになつたのか、担当課で分かりますか。

問 市制に向けての人口の確保、厳しい事業資金繰りのため減免しました。

答 町の対応は、これからどうす

問 建設工事承認等級基準の点数の見直しが必要ではありませんか。

答 近隣市町村の現状を把握調査し検討します。

問 覚書を締結してありますが、事実関係を調査し報告します。

答 次回、仙塩広域都市計画の線引見直しは。

問 国勢調査後の状況をみて、宮城県に対し市街

答 開発企業が求める支援に対し、早期の企業誘致実現が図られるよう支援します。

問 受付案内スペースの新構想は。

答 受付業務の充実を図ります

問 受付案内係の時間を延長できませんか。

答 玄関正面に新しい受付案内コーナーを6月末までに設けます。

問 受付案内係の時間を8時30分から5時30分としました。

問 富谷町入札制度の見直しを

答 市制にあつた制度の見直しを検討します

問 富ヶ丘地区は、町内でも高齢化率が高く生活道路と側溝整備を一体的に進め、安心して生活できる環境整備を地元のみならずは切に願っております。

答 現在の総世帯数と総人口及び高齢化率は、

問 富ヶ丘地区は、町内でも高齢化率が高く生活道路と側溝整備を一体的に進め、安心して生活できる環境整備を地元のみならずは切に願っております。

答 現在の総世帯数と総人口及び高齢化率は、

問 富ヶ丘地区の道路及び側溝の整備加速を

答 様々な事情を考慮しながら前向きに取り組む

問 富ヶ丘地区は、町内でも高齢化率が高く生活道路と側溝整備を一体的に進め、安心して生活できる環境整備を地元のみならずは切に願っております。

答 現在の総世帯数と総人口及び高齢化率は、



長谷川る美
議員



▲ 富ヶ丘地区



浅野 直子
議員



問 住みなれた場所で暮らせる社会を

答 地域包括ケアシステムの構築を図ります

これから高齢化を迎える町として、町民が健康を保ち、住みなれた場所で暮らせる社会をどのように推進されますか。

問 第6期介護保険事業計画の中で重点的な取り組みは。

答 医療・介護等が提供される地域包括ケアシステムの構築を図ります。

問 新しいサービスが始まりますが、介護保険料への跳ね返りも心配。支

援を必要としている人の手の届く施策の遂行を求めますが、町長の見解は。

答 慎重に、負担が高くなることなく充実に努めていきたいと思えます。

問 交通安全対策と交通費補助の拡充を

答 危険個所の点検や関係団体と連携を計ります

町内を取り巻く交通環境は、危険度が高くなり通行車両も多くなっています。危険個所の点検をこまめに行い、生活者優先、歩行者優先の環境整備を行うべきであると考えます。

問 通学路の整備は万全ですか。

答 各学校の定期的な見回り点検の報告をいただき警察等と連携しています。

問 明石台小学校の周辺

答 負担軽減に努めます。

その他の質問

問 次世代型図書館文化施設建設は

答 整備計画を策定していききたいと思えます

その他の質問

問 保育所入所を希望する保護者ニーズには

答 ほぼ応えているという認識です

その他の質問

問 庁舎敷地内に設置された銘板と植樹の経緯は

答 若生照男元町長の寄附に基づき植樹しました

問 総世帯数1756世帯、総人口4220人、高齢化率33.01%です。整備進捗率と整備進捗の現状認識は。

答 側溝の整備進捗率は約30%で、今後、残りの70%を側溝整備と舗装修繕とを合わせて進めていく予定ですが、工事費の高騰などの影響もあり、完了までは相当の年月を要するものと思われます。

問 整備する際の選定基準は何ですか。

答 溢水など雨水被害が発生しやすい箇所や学校、公園、公民館等の公共施設と考慮しています。

問 今後の整備方針と整備完了までのスケジュールの策定は。

答 現在の工事単価で試算しますと、整備必要額が約10億2000万円、年間3000万円の予算で進めていきますと約34年後の完成が見込まれますが、あくまで現在の単価の試算です。出来る限り事業の継続に努めたいと考えています。



小川 昌義
議員

問 地域防災計画と 町内会館にAED設置を

答 現状は難しいが検討を

問 富谷町防災計画書が新たに作成されました。集中豪雨、大雪災害などが発生した場合に災害弱者対策としてSNSの活用と、一次避難所の町内会館へAED設置と、関東ではAED支援自販機が開始されており検討について質問します。

答 SNSは、大震災以後整備してきました。運用面も含め検討します。学校

施設は教育委員会と検討し、会館へのAED設置は今後の検討課題とします。

問 マイナンバー プライバシー保護は

答 保護には十分注意します

問 年金機構の情報漏えいで町対応を質問します。カード申請を行わない場合に罰則があるのか、カードが無くても書類申請ができるのか、コンビニ収納はどうなりますか。

答 情報漏えい対策、現況考えられる全てを実施しています。カード申請規定はありません。コンビニ収納は、実施の方向で現在検討中です。

問 小中学校へ タブレットの配置を

答 次の更改時期に考えたい

問 政府は、タブレットを20年までに小中学校に導入しようとしています。教育は実体験からと考えますが、町の対策は。

答 東向小のタブレットを使つての「反転授業」は、タブレットの評価しています。タブレット導入は次のPC更改時期を考えています。教育は実体験であり、それぞれの教科に目標があり、それをカバーするツールとして活用していきます。

※反転授業とは…パソコンやタブレットなどで授業動画を自宅で視聴し、学校では応用問題や議論などをする学習スタイルのこと。



渡邊 俊一
議員

問 均衡のとれたまちづくり について問う

答 線引を含め長期総合計画を見直していきます

問 町長は選挙公約で文化会館建設について謳われておりますが、富谷町の総合的発展において計画し予定地を設定されなければならぬと思えます。





武前 磯
議員

**問 町民バスの委託発注は
プロポーザル方式では
効果的と思う**

問 市制移行に関する町民の意向調査で、地下鉄延伸等交通アクセス改善を最優先で移行への、町民の多くの声が占めていました。地下鉄泉中央駅からの実現策は。

答 市制移行に関する町の課題として協議を図ってほしいとの発言が延び、この発言で大きく踏み出したように私は感じましたので質問します。

問 奥山市長とは、これまでよくお会いして話をしています。この交通の課題についても共通の認識をいただいています。

答 3月定例議会の町長答弁で、LRTとBRTの乗り継ぎ方策について、具体的に答弁を求めます。

問 地下鉄泉中央駅から乗り継ぎ部分では大きな課題と認識しています。

問 BRTでの乗り継ぎ等、難しい課題が多いと考え、仙台市長の前向きな提案を考えれば、地下鉄泉中央駅からのライトレールでの方向にすべきと思います。

答 可能な限り直接、泉中央駅からライトレールで富谷までを実現します。

問 町民バス泉中央駅乗り入れに関して、関係する団体を訪問し、打合せに入ったかを質問します。

答 訪問先は国交省、仙台市交通局、宮城交通運輸省です。実現できる方向で検討しています。

問 現状、町の町民バスの委託発注は、一般入札方式で行われています。プロポーザル方式（条件提示型）に切り変えることで、泉中央までの乗り入れは近道だと思います。

答 私は宮城交通さんに担っていただくことが一番効果的だと思います。今後、事務レベルで協議していきます。

人と地域を結ぶ
富谷町民バス



平成26年9月末での町の公民館区ごとの人口集積はあけの平、富ヶ丘、日吉台、富谷中央公民館地区合計2万6800人、東向陽台、成田公民館地区合計2万4707人と偶然にも東北縦貫道を挟み東西において均衡の取れた人口集積と捉え、ことから質問します。

問 文化会館建設は町民からの意見を集約し、財政面から捉えて焦らず中長期的な計画のもと、事業を推進する事が大事と考えますが町長の見解を質問します。

答 議員の意見と同感です。財源が伴わなければ何もできませんので、民間資本活用、国の交付金、補助金等も含めて慎重に取り組んでいきたいと思っています。

問 我が町は縦貫道を挟み東西均衡のとれた人口集積を示しております。さらなる発展のため大清水、あけの平に隣接する約60haの県有林を県と協議の上開発を進め、県の施設用地や町長の公約で謳われている文化会館の建設予定地に計画することにより、都市計画道路穀田大沢線の計画が進み上桜木、大清水、あけの平、とちの木団地より国道4号を通らず役場庁舎へ接続されます。そして、我が町の南北線の大動脈が構築され一層町民の交通の利便性の向上と、将来に向けての発展に大きく寄与されると考えますが町長の見解を求めます。

答 県有林の開発が実現することによる効果は、大きなものがあると捉えております。早急に線引の見直しも含め、今の現状をそのまま放置しておくことなく、県に積極的に相談させていただき長期総合計画をつくっていききたいと思っております。



三浦 邦夫
議員

問 明石台小学校の登校に関する諸問題を問う

答 信号機が設置され次第
通学路を変更します

明石台小学校の正面に向かつて正対するように立派な横断歩道が設置されました。しかし、小学生は、その横断歩道を利用できません。小学生の安全のために、100m下にある信号まで行き、反対側を戻って東門から

登校しています。一般人は交通ルールを遵守し横断歩道を利用しています。不合理なルールには納得できません。7月中旬に信号機が設置されるとのことですが、一日も早く合理的なルールを解消されることを切望します。



▲ 明石台小学校前歩道

問 信号待ちしている場所が直進してくる車のスピードが速く非常に危険です。ガードレールの設置が必要と思いますが。

答 七北田西成田線の交差点、南西角にガードパイプを設置し、安全確保を図ります。

問 その進入口に「ここより30K」と書いてある標識は7〜8mと高く、運転者にはほとんど見えません。運転者に見える場所に設置すべきでは。

答 大和警察署と協議して対応を図ります。

問 信号機の入り口より朝の7時から1時間、進入禁止のスクールゾーンにすべきと思いますが。

答 大和警察署の方にも相談しながら、地元町内会の意向も確認し、相談し検討します。

問 パークゴルフ場を早期に整備するべきでは

答 Aクラスになる
36ホールを整備する

問 多くの町民が切望するパークゴルフ場、早期に整備を望みますが。

答 Aクラスになる36ホールを早期に整備します。

その他の質問

問 市制移行(仮称)富谷市民マラソンを
実施せよ

答 警察の許可の難しさはあるが
前向きに検討

問 情報提供協定締結で
安心な町を

答 すずめていきます

昨年度防災無線が整備され、緊急事態発生時の安心が高まりましたが、災害時、住民が一番欲しいものは生活に密着した正しい情報です。給水車はいつ来るのか、ガソリンや食料はいつどこで買えるのか、水

道やガス、道路はいつ復旧するのか、正しい情報が何よりも必要であった



小泉 光
議員



▲ 家庭用緊急情報受信装置



佐藤 聖子
議員



問 防犯灯のLED化 リース方式も検討しては

答 情報収集している
検討したい

問 電気メーカーからのリース方式で、一斉に防犯灯をLED照明にした自治体があります。町も参考に検討すべきでは。

答 LED照明によるリース方式は町も情報収集しているのですが、検討したいと考えています。

問 今年度、県が既存住宅の断熱改修の際、工事費助成制度を開始しました。町

もこれに合わせ、耐震化、老朽対策、LED照明に助成制度を実施してはどうか。

答 県の助成制度等を活用したいと考えています。

問 待機児童ゼロは 要望多い公的保育所で

答 幼稚園含め関連させて
検討していく

問 町は認定こども園をつくり待機児童ゼロを目指す。認識を問います。

答 法定代理受領になり、直接公費の枠から外れ、若干使い勝手のよいという考えもあるかと思いますが、県の監査もあり適正に対応します。ご意見を参考に、介入できる部分は保育の充実に力を入れ、指導していきたいと考えています。

問 定員割れを理由に、町立幼稚園を認定こども園にすべきでないのでは。

答 町立幼稚園は、3年保育、送迎サービスの実施などを検討中です。

問 地域型保育施設は個人給付になり施設が代理受領します。使途制限がなく、他の事業や株主配当も許されることになり

のは東日本大震災の経験から学んだことの一つです。当町の災害協定には物の供給や人員派遣の援助協定はありますが、情報の提供についての協定は心もとないです。

問 災害時の情報提供協定締結を提案しますが。

答 締結にむけ進めます。

問 高気密、高断熱の家では、防災無線が聞こえません。情報収集対策の考えはありますか。

そこで、当町の90%のエリアをネットワークでカバーしているCATV会社やローカルのFM局と災害時の住民への情報提供協定を結ぶことを提案し当局の考えを質問します。

答 家庭内に個別受信機を設置すれば防災無線を聞くことはできますが受信環境の確認が必要です。また、防災無線システムにCATVネットワークが接続できれば、防災無線が受信できます。費用等も含め検討します。

問 パークゴルフ場建設の 進捗は

答 本格的に取り組んでいく

問 平成21年12月に1156人の署名で陳情し、平成24年12月議会で請願採択されたパークゴルフ場の建設進捗はどのようになっていますか。

答 本格的に取り組んでいくため、組織検討や基

問 成田東公園の整備は、地域住民と相談して整備していきます。



永野 久子
議員

**問 福祉タクシー・交通費支援を
仙台市なみに**

**答 富谷町の実情に合ったものを
検討します**

問 呼吸器疾患で酸素ボンベを携帯したり、脚の障がいなどでバスが利用できない方は、タクシー利用が多く経済的に大変です。仙台市のような福祉タクシー制度、ガソリン代助

答 成制度を早急に実現すべくではありませんか。

問 近隣市町村を参考として、富谷町の実情に合ったものを検討します。実施を前提とした検討だとはっきりお答えく



ださい。
答 実施も含めた上で検討します。

問 就労支援Bの青年は1か月の工賃のほとんどがバス代で消えています。障がいのバス・地下鉄料金を無料化するように求め質問します。

答 敬老乗車バスと同様に検討します。

問 生涯学習分野でも障がいを持った方の職員採用を進めるべきでは。

答 町長部局と教育委員会部局が一体となり、生涯学習分野も含め、障がい者雇用を推進します。

問 自己決定権を尊重した募集要項に改善しては。

問 給付型奨学金の導入を急げ

**答 教育委員会が決めれば
前向きに検討する**

問 奨学金を返したくても返せない若者が増えて

います。借りることを恐れて勉学をあきらめることがあつてはなりません。町の奨学金制度に給付型を導入すべきだと考えますが、当局の認識は。

答 給付型奨学金の制度設計は、本来、国がやるべきだと考えています。

問 仮に教育委員会が給付型の導入を決断した場合、予算措置の権限を持つ町長は予算をつける考えがありますか。

答 教育長を含め教育委員会ですのような方向が示されれば、町としても前向きに検討します。



安住 稔幸
議員

**問 市制移行懇談会の
土日の開催を**

**答 土日も含めて
実施をしていきたい**

来年の市制移行に向けての施策を質問します。

問 市制移行懇談会の土日の開催は。

答 町民の皆様方のご意見を聞き入れながら検討したいと思います。

問 検討するとのこと

ですが、実施すべきではない。

答 土日も含めて実施をしていきたいと思

います。
問 まちづくり基本条





細谷 禮二
議員

「道路のある街は発展するが、道路のない街は発展しない」すでに明石台東地区の宅地造成工事を終え、販売を待つのみです。同地区の交通量も年々多くなり、朝夕の渋滞も目に見えています。特に東向陽台二丁目から、仙台市立向陽台中学校までの道幅も非常に狭く、カーブの連続、勾配も急で自動車の交通量も多く、自転車通学生には非常に危険な箇所です。

平成23年9月1日の河北新報に仙台市が建設を

進めている都市計画道路のうち、泉区松森地区が完成したと報道されています。次の4点について質問します。

①都市計画道路宮沢根白石線の明石台く松陵間の早期着工について

②早期着工について、市、県、国に対しての働きかけは。

③明石台東地区の完成によって交通渋滞が予想されるが、どのように解消しようと考えていますか。

④自転車通学生の安全に

問 宮沢根白石線の明石台く松陵間の早期着工を

答 町単独での整備は非常に困難です

ついてどのように考えていますか。

①明石台八丁目から仙台市行政境までは地形の起伏が激しく、整備に橋梁やトンネルを採用した場合には事業費100億円を超え、町単独で整備することは困難です。

②仙台市富谷町広域行政協議会、県に対しては幹線道路網の整備促進についてどのよう

③現状でも重大な交通渋滞は発生しないと考えています。

④高校生の自転車の安全対策については、本町のみならず、仙台市との連携を図りながら、自転車の安全な運転等について啓発活動を行っていきま



▲ 明石台地区

その他の質問

問 富谷町の消火力強化で設置場所を提示しては

答 まず理事会で了解を得た上で進めていきたい

富谷町の発展には定住促進は欠かせません。特に若い方の定住は不可欠であると考え質問します。

問 子育て世帯の経済的負担軽減に、幼稚園の授業料や保育所の保育料、学校給食費、また予防接種費用への助成は、

答 検討課題とさせていただきます。財政的な部分も鑑みながら最大限努力をしていきたいと思

問 富谷町の消火力強化で設置場所を提示しては

答 まず理事会で了解を得た上で進めていきたい

問 子育て世帯の経済的負担軽減を

答 最大限努力をしていきたい

していきたく思います。いう形で、子どもたちや（仮称）富谷市のビジョンの提示は。

答 まちづくりの将来ビジョンとして、総合計画の策定に着手します。

問 子ども議会・若者議会を開催しては。

答 わくわく町民会議と納税を検討しています。

問 子育て世帯の経済的負担軽減に、幼稚園の授業料や保育所の保育料、学校給食費、また予防接種費用への助成は、

答 検討課題とさせていただきます。財政的な部分も鑑みながら最大限努力をしていきたいと思

問 富谷町の消火力強化で設置場所を提示しては

答 まず理事会で了解を得た上で進めていきたい



▲ 明石台地区

を経て衰
ら維持期
成長期か
きます。

問 車両交通量増加に伴う振動・騒音問題を把握していますか。

め質問します。
町道富ヶ丘明石線の信号機8基について音響式とする本部上申を行うとの報告を受けています。

環境にあ
る我が町
「富谷」
ですが、
「まち」
は「人」と
同じく、
時間の経
過や環境
の変化に
よって劣
化してい
きます。

長した子どもたちが帰って来るまち」となり、そこで若さに溢れた新たな成長期を迎えることができるからです。放置されていた問題点の対応を含め質問します。

答 歩道パトロールを重点的に実施し、ケヤキの根による隆起箇所などの発見、対応、早期改善に努めてまいります。
信号については、宮城県大和警察署と協議をしながら交通安全対策を進めております。今年度、ココスから成田中学校を過ぎた県道までの区間の町道富ヶ丘明石線の信号機8基について音響式とする本部上申を行うとの報告を受けています。

人口増加率・平均年齢・財政状況・生活環境 を見るに、他の市区町村と比べ大変恵まれている

問 富谷町のリスクマネジメントを問う
答 問題を早期に発見・調査・改善に努めます



齊藤 秀行
議員

退期を迎える人間のよう
に、少子高齢化や過疎化
などの問題を踏まえ、10
年、20年先を考えると決
して安心してはいただけ
ません。

答 明石台の住民の方から連絡を受け、現場を調査し、今年度中に舗装補修工事を発注し、改善を図る予定です。そのような問題があればその都度調査し、必要があれば、随時改善を図ります。

恵まれた環境である今
だからこそ、放置されて
いた諸問題を的確に捉え
将来起こり得るリスクに
備える必要があります。

問 交通弱者に対する歩道・信号の整備状況と今後の対応策は。

富谷町議会の
インターネット
録画配信を
しています

富谷町議会録画中継URL

<http://www.tomiya-town-stream.jfit.co.jp/>

富谷町議会インターネット

検索



議会を
傍聴して
みませんか

次回の定例会は9月開会の予定です。
詳しくは議会事務局へお問い合わせください。

TEL 358 - 0622



高橋 正俊
議員



▲ 成田公民館駐車場

成田公民館駐車場 出入口の増設を

答 利用者の意見を聞き
前向きに検討します

いよいよ我が町の市制移行が見えてきました。町長は、平成28年10月10日を目指していますが、

我々も町民のために町民の声を聞きながら、よりよい「市」誕生のために努力をしてまいりたいと思っております。市制移行後には、成田公民館は、今まで以上に重要な拠点になると思いい次の質

問をします。

問 成田公民館の利用件数は増えていますか。

答 平成14年11月に開館し、各種団体及びサークル活動、講座、児童クラブ等と広く多くの皆さんに利用され、5年前の15倍超になっています。

問 今まで駐車場内での接触事故などはないか。

答 ここ数年は発生していません。

問 駐車場の東側キューピクル横に車両の出入口を増すことにより、安全に利用することができる

答 不便なのは、十分認識していますので、前向きに検討してまいります。

問 仮ナンバー業務を早急に取り扱っては

答 開始する方向で検討し進めます

問 富谷町の車両保有台数が3万台以上もあり、仮ナンバーの取り扱い業務をしていなかったことが不思議だと思えますが、

答 町の認識不足でした。早急に内部で検討し、取り扱い業務を進めていきます。

問 成田公民館の利用件数は増えていますか。

答 平成14年11月に開館し、各種団体及びサークル活動、講座、児童クラブ等と広く多くの皆さんに利用され、5年前の15倍超になっています。

問 今まで駐車場内での接触事故などはないか。

答 ここ数年は発生していません。

と思いますが、町の見解を質問します。

答 安全性の確保について十分に検証し、議員の意見を参考にしながら、今後、警察との協議や利用者のご意見を伺いながら、検討します。

問 保護者の方から学校や幼稚園の役員会など、駐車場があるので、成田公民館が一番人気です。事故などが起きないうちに、対処しては。

答 不便なのは、十分認識していますので、前向きに検討してまいります。

問 仮ナンバー業務を早急に取り扱っては

答 開始する方向で検討し進めます

問 富谷町の車両保有台数が3万台以上もあり、仮ナンバーの取り扱い業務をしていなかったことが不思議だと思えますが、

答 町の認識不足でした。早急に内部で検討し、取り扱い業務を進めていきます。

教育委員会委員に

増田恵美子さん



増田恵美子 さん

教育委員会委員は、定数5人のうち1人が欠員となっていたため、町長から提案された増田恵美子さん（成田六丁目）を新たに任命することに全員が同意しました。

任期は4年間で、平成27年6月11日～平成31年6月10日までです。

陳情書

●人種差別を扇動するヘイトスピーチを禁止し処罰する法律の制定を求める陳情書

提出者 在日日本大韓民国民団 宮城県地方本部

●南京事件を扱う学校教育の適正管理に関する陳情書

提出者 両国 潔俊

すべて議員配付となりました

よりよい町づくりのために

調査しました

各委員会の
3月～6月までの
調査報告

情報の共有化で 行政の透明化を図る

調査先：富山県射水市

◎調査日 5月29日
射水市では、各部長が部内で取り組む事業の目標を設定し、「政策宣言」として市民に公表しています。この宣言は、各部の重要施策を公開することで、行政の透明性を高めることが目的です。

また、市民と行政が情報の共有化を図ることで、市民と行政の係わり合いを深め、地域間格差をなくします。

市からは、「政策宣言発表」「中間報告」「達成

状況」等が報告されます。さらに、「みえる・わかる・わかり合えるミーティング」として、個人、町内会、各種団体を対象に、市長と直接対話をする5つの機会があります。

- ① ようこそ市長室へ
- ② 市長とのランチトーク
- ③ 市長の出前講座
- ④ 市長のまちまわり
- ⑤ タウンミーティング

富谷町でも「わくわく町民会議」を進める中で検討することを望みます。



ライトレールと コンパクトなまちづくり

調査先：富山県富山市・富山ライトレール(株)

◎調査日 5月27・28日
富山市は自動車への依存度が高く、バス、鉄軌道などの公共交通が衰退し、市街地も空洞化して交通弱者にとっては生活のしづらい町でした。

このような中、人口減少と超高齢化に備え、「ライトレール(鉄軌道)」などの公共交通の活性化を図り、その沿線に居住、商業、文化等の都市機能を集積させ、公共交通を軸に、拠点集中型の「コンパクトなまちづくり」

を推進し、交通の便利な街に生まれ変わりました。成功の要因

- ・ 恵まれた要因は有りませんが、一番は市長の決断とリーダーシップ。
- ・ 交通事業を公設民営とする施策方針。
- ・ 国、県、近郊自治体、企業、住民などからの支援。

富谷町も公共交通を核に集約したまちづくりが肝要と思いました。



総務常任委員会

※町の財政、町税、防災、まちづくり、環境衛生等について調査や審査をします。

平成9年に日本で初めて 超低床路面電車を導入

調査先：熊本県熊本市



◎調査日 5月27日

熊本市は高齢化社会に対応するため、ヨーロッパで導入されている低床路面電車を導入できないか、車両メーカーや関係機関と協議し、平成9年度に日本で初めて運行されました。

これまで運行していた路面電車の利便性の向上を図り、公共交通機関の

利用を促進することで、だれもが快適に移動できる公共交通体系を構築することを目標としています。

また、都市景観の向上、ヒートアイランド現象の緩和を目的に軌道敷緑地化事業も合わせて行っています。

平成19年に150円の

均一料金にし、それが観光客の伸びに貢献している要因になっていました。熊本市も既存の路線を利用し、平野部を走行しており、富谷町の地形に適合するのか、また全体的に費用対効果を考えると、広域的に進めることが前提であると感ずりました。

均一料金にし、それが観光客の伸びに貢献している要因になっていました。熊本市も既存の路線を利用し、平野部を走行しており、富谷町の地形に適合するのか、また全体的に費用対効果を考えると、広域的に進めることが前提であると感ずりました。

歴史的建造物の保存

調査先：佐賀県鹿島市役所・肥前浜宿

◎調査日 5月28日

重要伝統的建造物群保存地区対策事業について調査しました。

重要伝統的建造物群保存地区とは、文化庁の制度であり、伝統的建造物を中心に、それ以外の建物等も含めて、歴史的環境が残る町並み全体を国が保存地区として選定し、保存整備により地域の活性化を目指すまちづくり

の手法です。宮城県内では、村田町が選定されています。

鹿島市では平成18年7月に浜庄津町・浜金屋町地区(港町・在郷町)と浜中町八本木宿地区(醸造町)の2地区が同時選定され、特定物件は、浜庄津町・浜金屋町地区で65件、浜中町八本木宿地区で268件あり、規模の大きさを

感じました。

富谷町に置き換えたとき、しんまちの歴史的建造物は公開されています。小規模ですが、しんまちや神社など情報発信を継続していく必要があると感じました。

また、持続・継続性があるイベントを考える必要も感じました。



農業分野で障がい者雇用 (農福連携)

調査先：三重県鈴鹿市・津市

◎調査日 5月21日
農業分野の障がい者雇用に取組んでいる三重県鈴鹿市「アクティブ鈴鹿」を調査しました。
就労継続支援A型事業所「農福連携わか菜の杜」
「Cottai菜（こっちな）」の両施設を調査しました。

者雇用の取組みが大きかったと思います。更に、アクティブ鈴鹿の生産から消費までと、障がい者でも社会に甘えることなく企業として取り組むことに感銘を受けました。常に前向きで、次の会社設立準備を進めています。

富谷町も障がい者雇用の拡大を、これまでの取組みに加えて農福連携等も必要だと感じました。



効率よい体制で 包括支援

調査先：愛知県高浜市

◎調査日 5月20日
地域包括支援ネットワークづくりに取組んでいる愛知県高浜市を調査しました。
老人福祉の取組みが進んでいる市として紹介されているように、駅前ビルに「いきいき広場」の名称で、市の福祉部と社会福祉協議会、日本福祉大学高浜事業所が、同一フロアで仕事をしていました。高浜市は、人口構成と高齢化率は富谷町と同じですが、面積は13km

とコンパクトであり、政策の面においては非常に実施しやすい環境です。そして、福祉部を1カ所にまとめた「いきいき広場」では、効率よい体制で包括支援ネットワークづくりとサービス提供を行っていました。

富谷町も、ワンストップで、妊娠から子育て、高齢者、障がい者支援を1カ所で、きめ細かな取組みが必要と感じました。



教育民生常任委員会

※教育、子育て、福祉、健康保険、介護保険等について調査や審査をします。

議員全員協議会を開催しました

5月12日〔協議事項〕

- ①東日本大震災に係る災害見舞金等の取り扱いについて
- ②議会報告会（意見交換会）のまとめについて

5月25日〔執行部からの説明〕

- ①教育委員会委員の任命につき意見を求めることについて

- ②副町長の選任につき同意を求めることについて

- ③東日本大震災に係る災害見舞金等の取り扱いについて

6月4日〔協議事項〕

- ①東日本大震災に係る災害見舞金等の取り扱いについて
- ②富谷町議会会議規則・富谷町議会傍聴規則の一部改正について

追跡 あの質問 どうなった?

公営墓地の整備を

議員の定例会等での質問や、常任委員会での調査が、どうまちづくり反映されているか追跡しました。

問 20年3月 第1回定例会
富谷町は県外から来られ住居を構える方が多い町です。公営墓園設置を推進すべきでは、

答 町内に寺院墓地の空きが相当数あり、相談は少ないというのが現状です。

問 21年12月 第4回定例会
公営の宗派混在墓地の必要性をどうとらえていますか。

答 必要性は十分認識をしています。

問 24年12月 第4回定例会
自治体として墓地を整備することで成熟した町になると思えますが。

答 公営墓地の必要性は十分理解しています。資料収集等の準備に入ったところです。

問 25年9月 第3回定例会
仙台市いずみ墓園の仙台市との共同事業などでの公営墓地造成は。

答 途中から共同事業ということでは現実的ではないのではないかとの見解です。

委員会調査 26年10月 総務常任委員会
公営墓地である仙台市のいずみ墓園と、七ヶ浜町の蓮沼苑の状況を調査。

富谷町としても、町民のニーズに対応した公営墓地整備の必要性を強く感じました。

委員会調査 27年1月 総務常任委員会
富谷町内の寺院墓地等の状況と、公営墓地の検討状況を調査。

今後は、有識者等による懇談会を実施し、参考意見を聴取する必要があります。

問 27年6月 第2回定例会
総合計画における公営墓地の位置づけは。

答 墓地需要と既存墓地の供給量を把握しながら、長期的な視点で墓地整備を検討します。今後、各種調査を行うとともに、用地選定、基本計画の策定等を行います。

町長答弁
4年以内の
造成着手を
目指す



シリーズ◎

未来へはばだけ とみやっ子

富谷幼稚園

富谷幼稚園には、町の広範囲の学区から子どもたちが通園しています。

「おはようございます」と、元気な声で挨拶をし、登園して来る子どもたち、門から園庭に入ると、すぐ両脇に自慢の畑があります。「なかよし菜園」と「ブルーベリー園」です。

なかよし菜園には、自分たちの手で植えた10種類の野菜を栽培しています。登降園時には親子で観察している姿が見られます。

また、「何になるかな畑」もあり、ちよっぴり子どもたちをわくわくさせています。ブルーベリー園では、子どもたちの背ほどに伸びた木に実がなり園内で摘み取りを楽しんでいます。



す。これらの活動は、クッキングなどの食育活動につながり、学びの体験となっています。

当園では、栽培活動同様、子どもたち自ら環境にかかわり、興味・関心を持ちながら安心して遊べる環境づくりをしています。既製品に囲まれた生活環境の中、「身近にあるものを使って工夫をしながら友達と遊ぶことはできないか」、職員と子どもたちが共に考え合っている活動に取り組んでいます。廃材がいろいろ集まり、遊びの道具づくりが始まりました。歓声とともに、ごっこ遊びがいろいろな場所で展開されています。

みんなの広場

『未来に響け!』

たかはし あつし
高橋 淳さん (明石台)

私たちが明石台に住み3年目を迎えました。娘が小学校の金管バンドに所属してから、富谷町がマーチングバンドに力を入れ、各団体が多方面で活躍していると改めて知りました。私自身、吹奏楽をやっておりませんが、吹奏楽とは違ったマーチングに魅力を感じ、各イベントで毎回楽しませて頂いております。

しかし、各小学校金管バンドが所持する楽器を見ると、相当古い楽器を使用し演奏していることを知りました。古すぎて修理も限界となった楽器を、それでも、子どもたちは大切に使っています。長く使うことは大事なことです。演奏に支障をきたす楽器があるのも事実です。

そこで富谷町に要望です。今年、明石台小学校が新たに加わり益々活気づく中、昔から金管バンドがある他7小学校の所持する古い楽器を、少しずつでも更新して頂きたい。

新しい楽器を手にした子どもたちが、全国へ富谷町の素晴らしさを、音に乗せて響かせて頂きたいと思っています。



編集後記

富谷町は、来年10月10日の市制移行を目指し、本格的に動き始めました。町民の皆様から、市になることによる住民のメリットは何ですかと、よく質問されます。市制に向かって、明る

い兆しを感じられ、何か良くなることを期待されていると思います。

人口も着実に増えてきており、新しく富谷に来られる方も多く、将来に向かっての期待感は大きいと感じられます。

「町が市になる」、このことを契機に、議員、そして議会は、そうした皆

様の想いに応えなければなりません。

市制移行が、住民の皆様にとって、「夢・希望」あるものにしていかねければならないと、気持ち新たにしています。

皆様とともに、新しい「とみや」を創っていきたいと思っています。

広報委員長 安住 稔幸